

主な環境ラベル一覧

	<p>エコマーク</p> <p>商品の製造からリサイクル・廃棄までのライフサイクルを通じて環境に配慮していると認められた商品につくマークです。文具や日用品などの身近な商品から、建材や包装容器、ホテルやレストランなどのサービス分野まで、幅広く網羅しています。</p>
	<p>バイオマスマーク</p> <p>バイオマスマークは生物由来の資源（バイオマス）を活用している環境商品の目印です。第三者機関の専門委員会にて審査します。「バイオマスマーク認定商品」は、包装容器、不織布、粘着剤、インキ、燃料と幅広く認定されています。</p>
	<p>F S C®認証</p> <p>FSC 認証は、環境保全の点から見て適切で、社会的な利益にかなない、経済的に継続可能な管理がなされている森林を認証する第三者認証です。このマークのついた製品を購入することで、誰でも世界の森林保全に貢献することができます。</p>
	<p>S G E C森林認証制度（ラベルの使用は SGEC/PEFC ジャパンの許可を得ています）</p> <p>SGEC は、「我が国において、持続可能な森林経営を広く普及し、木材の利用と森林の整備を推進し、潤いある社会と自然環境の保全を目指す」国内森林認証制度として 2003 年に発足し、2016 年には PEFC との相互承認国際森林認証制度として出発。その後、2022 年に相互承認の更新が確認されました。</p>
	<p>P E F C森林認証制度</p> <p>「持続可能に管理された森林」を認証し、そこから産出された木材・紙製品を消費者に届けることで、世界の森林保護に寄与する国際森林認証制度のマークです。各国の森林認証制度が参加し相互承認される制度で、このマークがついている商品は森を壊さずに木が使われている証拠です。</p>
	<p>カーボンフットプリント（CFP）</p> <p>カーボンフットプリント（CFP）とは商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量を CO₂ に換算して、商品やサービスに分かりやすく表示する仕組みです。</p>
	<p>M S C「海のエコラベル」</p> <p>MSC「海のエコラベル」は、水産資源と環境に配慮した持続可能な漁業で獲られた水産物につけられる国際的なエコラベルです。水産資源を将来の世代まで残していくために、持続可能な漁業の普及を目指しています。ラベルつき製品は現在、世界約 66 カ国で販売されています。</p>
	<p>国際フェアトレード認証ラベル</p> <p>原料生産者へ適正価格の保証、児童労働・強制労働の禁止、農薬の使用削減、土壌・水源・生物多様性の保全など、持続可能な生産と取引を定めた国際フェアトレード基準を順守した商品に表示されています。</p>
	<p>レインフォレスト・アライアンス認証</p> <p>森林や生物多様性の保護、労働者の人権尊重や生活水準の向上、気候危機への緩和と適応など、より持続可能な農業を推進するための認証制度です。レインフォレスト・アライアンス認証マークは厳しい基準要件を満たす認証農園の生産者が人と自然のより良い未来を促進する持続可能な農法に従っていることを示します。</p>
	<p>みえるらべる</p> <p>みえるらべるは化学肥料・化学農薬や化石燃料の使用低減、バイオ炭の施用、水田の水管理などの栽培情報を用い、定量的に温室効果ガスの排出と吸収を算定し、削減への貢献の度合いに応じ星の数で分かりやすく表示するラベルです。米については生物多様性保全の取組を得点に応じ星の数で表示しています。</p>